

常不輕菩薩の生き方に切り替えよう

【5月6月度の御金言】濁水心無けれども、月を得て自ら得て自ら清めり。草木雨を得て、豈に覺り有りて花さくならんや。・・・初心の行者其の心を知らざれども、而も之れを行ずるに、自然に意に当たるなり。

『四信五品抄』(342頁)

法華講信条

- 1, 謗法嚴戒の信仰を貫こう。(信心)
- 1, 行学絶へなば仏法はあるべからず。(行学)
- 1, ただ一言でも妙法を伝える勇氣を持とう。(破邪顯正)
- 1, どんなことがあっても憶持不忘の信心を貫こう。
- 1, 現世利益絶対否定の信心をしよう。(示教利喜)
- 1, 成仏大願、菩提心堅固の精進をしよう。
- 1, 御題目を唱える為にこそ生まれてきた自覚を持とう。
- 1, 噂に流されない、人に媚びへつらわない自立した信心をしよう。
- 1, 妙法聞法の縁を大切に求道の信心をしよう。

1991年2月13日掲載

☆ 噂に流されない、人に媚びへつらわない自立した信心をしよう。

日本が、日露戦争、第一次世界大戦、満州事変、第二次世界大戦と戦争を行った時代に突入して行った時には、現在のロシアと同じ様に、何十年も前から国民全体に、いかに日本民族が世界の中で勝れた民族か、いかに天皇が現人神であらせられるか、いかに他民族が日本を敵視しているか、日本が世界の中心になる事が世界の平和安定に絶対必要な事であると、教育して行き、戦争を正義の聖戦としていくのであります。何十年、三世代にわたって、その様な歪んだ独善的愛国社会常識を作って行けば、民族を超えた人間として大切な善悪、世界全体がどの様に支えあって成り立っているのかも拒絶した、偏向した思想に陥り、敵国の人々を殺し、民族浄化をはかり、敵国を救ってあげなければいけない、という思想が大半を占める様になって行きます。そうすると、それは間違っている、それはやってはいけない事だという人は、非国民だと吊し上げられることになって行きます。心の中で、間違っている事が分かっている、非国民と言われたくない、吊し上げられたくない、黙っていようと、付和雷同した人々も沢山いたと思います。日本人も、過去にやって来た行為なのであります。そして、改めて、どんな時代になっても、十界互具の、地獄、餓鬼、畜生、修羅の生命に支配、翻弄され、権力欲の為に、自分を絶対者と錯覚し、どんな残虐な行為も行ってしまふ愚かさを、私達一人一人が持っているという事であり、だからこそ、正しい妙法によって、自分の、地獄、餓鬼、畜生、修羅の生命を認め、弱さ、狡さ、卑しさを自覚し、それを包み込み仏の道に導き進める、日蓮大聖人の法が必要大切になるのであります。

日蓮大聖人が鎌倉時代に、鎌倉幕府をはじめとして、一切衆生に訴えた事は、成仏出来ない教えを成仏出来ると嘘をつく、念仏宗、禅宗、真言宗を信ずる信仰は捨てて、一切衆生平等成仏を唯一説く、法華經の信仰をしなければいけないという事であり、

いつの時代も、人をだまし、人を人の道から外れさせる教育や、噂を流す人がいます。その事を見抜き、気付いたら、私達は、生きにくくなったとしても、まず断り、声に出し指摘し、それと違う正しい道を歩み実行しなければいけません。

南無妙法蓮華經と唱える事は、南無妙法蓮華經の法に叶い、南無妙法蓮華經の生き方をするという事です。

☆ 御本尊様に御供えする御水は、朝一番の、自分が生活に使う前の一番水を、蛇口から直接では無く、水差しに取って、水差しから注いで、御供えして下さい。櫛の葉を一枚か、歯の先を△に折切って入れて下さい。それから、朝の勤行をして下さい。そして、夕の勤行の前に（夕勤行の時は御水は無しという事になります）下げます。ただ流しに捨てても良いですが、植木などに注ぎ、出来るだけ活かすようにしてあげて下さい。創価学会の時、飲むと病気にならない、病気が治ると間違っただけを教えられ、そのまま正しいと信じている人がいるかもしれませんが、間違いですので、そういうことをしないで下さい。器を洗浄し、翌日一番水を水差しから注ぎやすい所に伏せて置いておくようにして下さい。

夜勤で働いている人は、自分のリズムで、自分の朝は何時、は何時と、自分で決めて、御水を御供えし、朝の勤行、夕の勤行をして下さい。

☆ 御本尊様に御供えする仏飯は、昔炊飯ジャーが無かった時代は、朝御飯を焚いたら、昼、夜は冷御飯を温めてという生活でしたが、現代は、朝昼晩いつでも御飯を焚く事が普通になっています。ですから、朝だけ仏飯を御供えするというのではなく、炊いた時、自分達が食べる前の炊き上がり一番を御本尊様に御供えし、御題目三唱し、御経本の、法、仏、僧、歴代、乃至法界平等利益の観念文を黙読し唱えながら、それぞれ鈴を大小大、大小大、大小大、大小大、大小大（歴代の所は切れ目なく連続で、大小大）と、鈴を打ち、最後の乃至法界平等利益が終わりましたら、御題目三唱し、御下げし、炊飯ジャーに戻し混ぜ、家族で頂きます。昔は、犬や猫、ニワトリの餌に施し与えていましたが、生活様式の変化で、そういうことはなくなりました。

仏飯を一日中御供えしたままにして、カペカペになり、食べれなくなり捨てるという事が無いようにして下さい。

諸天善神の食事の時間が朝なので、朝、仏飯を御供えし、昼夜には、炊いても御供えしないというのが仏教の通説ですので朝以外は炊いても供えなくても良いとの考えの僧もいますが、現代は生活の時間帯が各人バラバラですので、朝、昼、晩、夜中、いつでも炊きあがりの一番を御供えし、仏と共に生活しているんだという感覚を持つ事の方が大切だと考えます。

分からない点がありましたら、遠慮なく何でも納得いくまで尋ねて、もし、今迄間違っただけの給仕をしていたのであれば、訂正して、子や孫、家族に正しい給仕と意味を普段の生活の中で妙法の縁として話し、姿を示し、伝えて下さい。

☆ 五年前程から海外の三寶院所属の御信者さんと、最初は月一回でしたが、世界的コロナ感染拡大で、渡米出来なくなり、現在は月二回、スカイプと一緒に勤行をして、その後 12 時過ぎまで、事前にメールで送って頂いた質問に添って、通訳に入って頂いて、質疑応答形式の座談会を行っています。その中では、当然仏法の話を中心にして、世界、社会の問題、

矛盾を日蓮大聖人の法から、どの様に見るかという、日本人の皆さん方に御話している事と同様の話をして進めています。今回、その速記録の中から、一般の信仰してい無い人々にも、日蓮大聖人の法に縁する接点として、仏教の専門用語に立ち入らない、仏教の中でも、日蓮大聖人の法と他の宗教の教えは、何が違うのかとか、日蓮大聖人の法から、現代社会の現実をどう考えるのか、キリスト教文化と日蓮大聖人の法の違いは何なのか等々を一般社会に向けて発信しようという事で、インターネット YouTube に up しました。検索は、UDUMBARA FOUNDATION です。ちなみに UDUMBARA は優曇華の事で、FOUNDATION は公けの財団という意味です。現在は 4 件ですが、順次過去の記録を整理し、up していきますので、縁する人に紹介して下さい。なお、私が説法を YouTube に up しているのも、海外のも、ユーチューバーとして利益を受けていると誤解し、非難している人がいますが、YouTube を利用する最初に、利益を目的としますか？目的としませんか？との質問項目があり、私は当然、説法で、信仰者以外の金銭を受ける事は謗法ですので、目的としません。の回答を送り、up を始めました。内外共に事実無根の誤解が無い様に御理解頂きたいと思います。